

# 意見文の書き方

## ●文章を書く手順

①動機を活かす … 文章を書くという行為のもととなる表現意欲や感動を動機という。文章を書くに当たって、この動機を活かすことが大切である。

②主題を決める … 何を書くかは文章の生命とも言える大事なことだ。自分が是非書いてみたいこと、また、書く価値のあるものを主題として設定し、それを文の形で表しておく。

③材料を集める  
① 材料をたくさん集める。日常生活で見聞したこと、本や新聞・テレビから間接的に得た知識、自分自身で感じたり、考えたりしたことなどをできるだけ多くメモやカードに書き付けておく。  
② 材料を整理する。集めた材料を、主題に照らし合わせて取捨選択する。この時、関連のあるものを小グループにまとめておく。

④構想を立てる … 主題を効果的に表現するために、材料をどのように配列し、どのような順序で、どのへんに「やま」を持つてくるかなど考えることを構想という。構想の基本型としては次のようなものがある。

- ① 「序破急」 ‖ 三段構成 【序・本文・結び】 【導入・展開・結末】
- ② 「起承転結」 ‖ 四段構成 【問題提起・問題提示（説明）・展開（論証）・結論】

## ⑤叙述・表現する

- ① 分かりやすい言葉で、文章は言葉を連ねたものであるから、言葉のよしあしが文章のよしあしを決定する。わかりやすい、やさしい言葉を組み合わせ、自分の思想や意志や感情を明確に表現する。
- ② 書き出しと結び。書き出しは、その文章の第一印象を作る大事な箇所である。やはり効果的なものにする必要がある。最後の結びも大事である。書き出しと照応させて引き締まったものにしたたい。

⑥推敲する … 文章を書き上げたら、読み直して次の点を推敲する。

### 〔内容面〕

- ①書こうとしたことが充分書き表せているか。 ①各文は正しい形になっているか。
- ②段落・構成は適当か。 ②文体の不統一になってないか。（常体・ダ・デアル体 敬体・デス・マス体 の混用など）
- ③部分的な表現で矛盾や飛躍や独断がないか。

### 〔形式面〕

### 〔Ⅰ型〕

- ・問題提起 … 現状や経験したことを挙げる。
- ・説明 … 何故問題となるのか具体的に書く。
- ・論証 … 理想的な状態とはどんなであるかを示す。
- ・提案 … 解決策、主張を明確に示す。

### 〔Ⅱ型〕

- ・問題提起 … 現状、経験を挙げる。
- ・説明 … 何故問題となるかを具体的に書く。
- ・論証① … 自分の意見を支える事実や論拠を示し証明する。
- ・論証② … 自分と反対の意見を挙げ、対比し自説を強調する。
- ・結論 … 自分の意見を書く。

## ●注意事項

- (1) 自分が論じられる見通しのあるものを取り上げる。
- (2) 独断や受け売りにならぬよう、客観性・独自性のある自分の見解をまとめ、明確に述べる。
- (3) 意見と事実をはっきり分けて書き、意見は確実な論拠に基づいて述べる。